

科目名：健康		講義・ 演習	担当教員名：三浦 恵美子 鬼島正美
			実務経験：有
2年次 後期	1単位		選択 / 必修
授業の到達目標及びテーマ <ul style="list-style-type: none"> ・健康の内容を把握し知識を習得する。 ・子どもの発達や遊びを理解し、実践を通して保育者としての役割を身につける。 ・立案の仕方や指導案の書き方を理解する。 			
授業の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・「健康」における内容を、1年生の復習・実習を振り返りながら、疑問点や課題を見出しより深く理解する。 ・実践的内容を多く取り入れ、理論と実践の結び付きができるようにする。 ・実践を通して、指導案の立案の仕方を理解する。 ・グループ話し合いの中で、幅広く考え、他者の意見を聞く姿勢を得る。又、進行・書記・発表者の役割の経験をし、まとめる力を養う。 			
授業計画			
1	実習の体験より「健康」の内容を振り返る		
2	健康と他領域との関係や遊びを通して考える。グループ討議		
3	乳幼児期の運動能力の発達（発達を見極めていくためのヒント他）		
4	子どもの遊びを引き出す環境作り・保育の工夫をはかる（遊びが与える影響）		
5	集団遊びの展開と援助・配慮事項 指導案について		
6	実践 集団遊びの展開と援助		
7	散歩の安全について・リーダー・サブ①②の動き		
8	実践 散歩・指導案による集団遊び		
9	散歩の振り返り見直しグループ討議・園生活の安全		
10	心の発達と健康		
11	実践 指導案による集団遊び		
12	子どもの健康支援・健康及び安全・・・指針より		
13	生活習慣の形成（基本的な生活習慣の見直し）		
14	実践 指導案による集団遊び		
15	まとめ及び試験		
テキスト：事例で学ぶ保育内容領域 「健康」			
参考書等：発達表・新聞の最新内容より他			
評価の方法 授業内容への取り組み方・試験・体験による行動・リーダー・サブ等他の役割による捉え方・言動			